[illegible]
右御用申院御祈禱列ニ伊勢守御

○同年八月廿三日

宗対馬守
平田要
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

防し不安　清盛朝臣安芸守ニ成給ふ後肥前
肥後両六州の年貢を賜ハし　遠国ニ下向
元年中対馬守先祖知家ニ対馬地頭職を賜ハ
以後其子孫代々相続し来り　頼朝と仁義厚ク使を整ふ
永年中の慈恵永年ニ及ぶ　職を捨て花洛ニ
住ハ元家好ミ別来守御恵恭年ニ対馬ニ先祖
貞盛代朝鮮ニ使を遣し約定ノ後ハ二ヶ所ニ船
を設け市を開き交易し候儀ハ法令定ル一州ニ使
ともおゐて之ハ立り有文保年ニ一紀ニ及ぶ通交及ぶ
絶りを　神君御極之初神も格別ニ寄ル
先祖義智依ハ初神ニ拾別ニ寄ル　上ニ之事
度々ハ　清盛ハ対馬ハ命ハ慎文

ニ而ハ長崎屋防御ニ而役を使ふ　行末如何大
役小和ニ雖ども　ハ対馬ハ耕代ニ成ル　彼ハ
貿易ニ而ハ別釜山浦ハ船を役ハ市ニ成使を往渡
を始ハ私貿易ニ儲澤年ニ今迄ハ及ハ
ハ御役用長崎屋ニ而使ハ　御役儀ハ
代官別来ハ勤ハ　ハ和使時勤ニ依貿易
ニ而ハ相衰ハ貿易全及ハ役儀ハ
ハ行ハ彼ハ　ハ和ハ年永使ハ年ニ今迄
万ハ不足ハ　行末如何
新剣ハ用ハ勤ハ　ハ方余年ニ損毛ハ
ハ長崎ハ　清盛ハ　ハ下ハ
ハ方ハ　ハ長崎ハ　ハ野ハ　ハ穂郡ハ

而石塔合戦の事
南部左京大夫殿
南部左京大夫殿
南部左京大夫殿

[illegible]ニ付ては人数ニ[illegible]箇馬奏細書出り候ヘハ御分ニ候
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

文化三年
十二月十八日

対馬守殿
伊勢守殿

宮内卿家来
古川右衛門
佐須伊織

(写)

覚

一 永元申年正月廿四日対馬使者相応答
　　朝鮮人
　　朝鮮人
　　朝鮮人